

第一回地域づくり専門部会

タンチョウをシンボルとした地域資源を活用し、次の世代につなげる魅力ある地域づくりの検討に取り組みます。

- 開催日時:平成29年2月2日(木) 18:30~20:35
- 実施場所:長沼町役場 3階会議室
- 参加者:部会委員(11名)、協議会委員オブザーバー(8名)、長沼町、札幌開発建設部 等



開会挨拶（長沼町 戸川町長）

- タンチョウをきっかけに、より一層魅力ある地域づくりの取組を展開してほしい。
- 専門部会での議論は、町としてしっかりと受け止め、関係機関と連携してサポートしていきたい。



総括（小磯部会長）

- 本部会は、草の根型の大きな枠組みとして共有し、今後新しい提案や取組は随時入れていくという柔軟な進め方が望ましい。
- 長期的な目標を共有した上で、今できる事をしっかりとやっていくという整理が必要。
- 先進事例を見ることは重要。早い段階で先進地から取り入れたい部分や課題等、現地で見聞きし考え、地域の取組に積み上げていくことが重要。



専門部会の内容

《報告事項》

- ・これまでの協議会での検討経過
- ・取組内容について町民代表からのアイデアを集めるために開催された二回（2016年10月、12月）の意見交換会ワークショップの結果
- ・地域づくり専門部会における取組方針（案）

《意見交換》

各委員から、タンチョウも住めるまちづくり全般についての意見および今後の取組内容についての様々な意見・提案が述べられました。

《地域づくり専門部会として検討する事項を確認》

次の世代につなげる魅力ある地域づくりに向け、タンチョウをシンボルとした地域資源を活用する以下の取組について、具体的な実施方策を検討していきます。

地域資源情報のとりまとめ及び共有

各産業による地域資源の活用

住民参加の促進

環境教育の促進

観光交流の促進